

錦沼

錦沼は 949 号線でオンネトーの南西に 20 分、雌阿寒温泉からオンネトー方面に約 1.5 キロの距離にある赤褐色の湖です。

この赤茶色を帯びた色は、鉄分を豊富に含む堆積物によるものです。沼の水の色が、周りを取り囲む深緑のアカエゾマツと鮮やかなコントラストを成す初夏は、静かな場所です。冬には雌阿寒温泉から多くの人々がここでスキーを楽しみます。春になると、池の周りにピンク色のハクサンシャクナゲ（Hakusan rhododendron）が咲きます。

錦沼の水がオンネトーに流れ込むため、湖の水はミネラルを豊富に含んでいます。オンネトー東湖岸コースでは、錦沼の鉄色の水がオンネトーの青緑色の水と混ざるのを見られる場所があります。